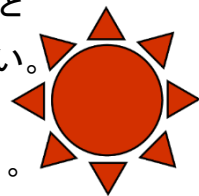


営農経済部

稲作

特別情報

管内 18 地区の定点圃場にて、分けつ、草丈などの生育状況、病害虫の発生状況などを重点に調査を行った“**水稻生育状況調査**”結果を提供しますので、ご活用ください。
 気象庁が 27 日に発表した広島県の向こう 1 週間の天気は、
 高気圧に覆われて**晴れる日**が多く、最高気温は平年より**かなり高い日**が続くでしょう。
 少雨による水不足に注意しながら、**中・後期除草剤**でしっかりと**残草対策**を行いましょう！！



◆ トビイロウンカ（令和4年6月23日現在）

JA 広島市管内では、**トビイロウンカの飛来は未確認。**

※引き続き、今後の動向に注意し、株元を中心に観察を行ってください。



◆ 茎数確保後の水管理（中干し）について

イネを倒伏しにくくし、**品質の良い米づくり**をするための**重要な作業の1つ**です！

茎数（17～18 本）が確保できたら、早めに中干しを行いましょう！！

品種	目標茎数	中干し開始茎数
コシヒカリ ヒノヒカリ	20～22 本	17～18 本

＜中干しの目的・効果＞

① 土壌中のガス抜きと酸素の供給

土の中に酸素を供給し、還元状態で生成される有害成分（硫化水素など）を除去することにより、**根が活性化**するので地中深くに張ります。

② 水を切ることにより、生育を抑えて茎数過多を防ぐ

過剰分けつする茎を抑制します。

③ 田面を硬くし、収穫作業を容易にする

土を干し、田面を硬くすることにより、刈り取りなどの機械作業がスムーズに行えます。

＜中干しの程度＞

徐々に**間断かんがいの落水期間を長く**しながら、**田面にひび割れが入る程度**に行います！

なお、湿田では**強め**に、乾きやすい水田では**軽め**に行います。また、中干し後、急激に水を入れると**根を傷める原因**になるため、走り水程度から始めて徐々に**湛水**するようにしましょう。

◆ 倒伏対策・登熟向上について

倒伏対策・登熟向上		形状・規格	施肥量 (10a当り)	特 長
	けい酸加里 プレミアム34 [01018163]	粒状 20kg	基肥時 2～3袋 追肥時 1～2袋	根張りを良くし、倒れにくい丈夫な稲をつくる。水稻栽培の追肥にて使用する場合は、出穂前45日～35日頃（中干しの頃、幼穂形成期直前）に施用する。